

柱上変圧器の累計生産台数300万台達成

当社は、昭和17年に柱上変圧器の修理会社として発足し、昭和22年からは変圧器生産を開始した。その後、製・販一体となって拡販に努め、北海道から沖縄まで全国各電力会社への納入を続け、昭和49年に累計生産100万台を達成した。

以後柱上変圧器では業界トップの地位を築きつつ、オイルショックなど景気の変動があったものの昭和62年には累計生産200万台を達成し、さらにつづく好景気やその後の長期不況の中でも順調な生産を続け、この度平成10年5月9日に累計生産300万台を達成した。

〔主な履歴〕

○初期～100万台（昭和22年～昭和49年）

昭和22年；積鉄心変圧器の製造開始

昭和33年；ノーカット巻鉄心変圧器の製造開始

昭和34年；春日井市に工場を集結、生産体制を強化

○100万台～200万台（昭和49年～昭和62年）

昭和60年；ワンターンカット巻鉄心への切替え完了と、併せて生産体制の整備・構築，ワニスレス化，低ロス化に対応

昭和60年；変圧器タンク塗装に業界初のカチオン電着塗装を採用，塗装ラインの自動化を図る。

○200万台～300万台（昭和62年～平成10年）

平成2年；灯動共用変圧器の量産化体制を構築

平成3年；灯動共用変圧器について粉体塗装システムを導入

平成3年；アモルファス変圧器の量産化体制を確立

平成7年；アモルファス変圧器，月産2000台体制を構築

平成8年；I S O 9001認証取得，品質管理体制を強化

○300万台～（平成10年～）

・自動化，効率化による製造ラインの再構築

当社では、創立以来常にユーザーニーズを先取りした高品質、高性能な製品開発に努めており、今後も、柱上変圧器の400万台生産達成を更なる目標として、21世紀に向けた体制強化を図っている。



単相 6 k V 20 k V A
(300万台達成記念製品)



柱上変圧器の累計生産台数300万台達成を
記念してテープカット